

表5 「身体に過度の負担のかかる作業態様に起因する疾病」の発生状況

		3 身体に過度の負担のかかる作業態様に起因する疾病														
分類	3-1			3-2			3-3			3-4			3-5			
	公表	補償	格差	公表	補償	格差	公表	補償	格差	公表	補償	格差	公表	補償	格差	
	重激な業務による筋肉、腱、骨若しくは関節の疾患又は内蔵脱			重量物を取り扱う業務、腰部に過度の負担を与える不自然な作業姿勢により行う業務その他腰部に過度の負担のかかる業務による腰痛(非災害性腰痛)			さく岩機、チェーンソー等の機械器具の使用により身体に振動を与える業務による手指、前腕等の末梢循環障害、末梢神経障害又は運動機能障害(振動障害)			電話交換の業務その他上肢に過度の負担のかかる業務による手指の痙攣、手指、前腕等の腱、腱鞘若しくは腱周囲の炎症又は頸肩腕症候群(頸肩腕症候群等)			1から4までに掲げるもののほか、これらの疾病に付随する疾病その他身体に過度の負担のかかる作業態様の業務に起因することの明らかな疾病			
1986	61	303	-242	247	56	191	54	941	-887	155	332	-177	15	20	-5	
1987	124	324	-200	380	49	331	59	731	-672	127	264	-137	43	14	29	
1988	117	351	-234	267	47	220	50	656	-606	154	304	-150	24	17	7	
1989	144	347	-203	353	32	321	39	505	-466	111	313	-202	33	24	9	
1990	73	324	-251	297	33	264	23	361	-338	131	268	-137	19	26	-7	
1991	70	344	-274	186	41	145	23	377	-354	73	213	-140	18	25	-7	
1992	38	458	-420	64	52	12	21	405	-384	97	195	-98	20	21	-1	
1993	77	296	-219	96	30	66	24	496	-472	63	182	-119	30	31	-1	
1994	80	262	-182	62	41	21	17	475	-458	57	156	-99	19	19	0	
1995	75	309	-234	127	37	90	18	578	-560	56	149	-93	14	24	-10	
1996	76	310	-234	112	35	77	16	556	-540	77	234	-157	12	28	-16	
1997	95	283	-188	79	44	35	7	612	-605	94	368	-274	12	23	-11	
1998	106	257	-151	109	45	64	10	773	-763	80	442	-362	15	5	10	
1999	146	286	-140	73	27	46	6	912	-906	92	496	-404	40	6	34	
2000	158	241	-83	72	48	24	12	784	-772	134	507	-373	62	15	47	
2001	104	179	-75	77	44	33	16	717	-701	144	558	-414	40	16	24	
2002	75	147	-72	70	65	5	7	632	-625	150	590	-440	44	14	30	
合計	1,619	5,021	-3,402	2,671	726	1,945	402	10,511	-10,109	1,795	5,571	-3,776	460	328	132	

注) 表4の注に同じ。

		3 身体に過度の負担のかかる作業態様に起因する疾病														
分類	3-1			3-2			3-3			3-4			3-5			
	届出	公表	補償	届出	公表	補償	届出	公表	補償	届出	公表	補償	届出	公表	補償	
	重激な業務による筋肉、腱、骨若しくは関節の疾患又は内蔵脱			重量物を取り扱う業務、腰部に過度の負担を与える不自然な作業姿勢により行う業務その他腰部に過度の負担のかかる業務による腰痛(非災害性腰痛)			さく岩機、チェーンソー等の機械器具の使用により身体に振動を与える業務による手指、前腕等の末梢循環障害、末梢神経障害又は運動機能障害(振動障害)			電話交換の業務その他上肢に過度の負担のかかる業務による手指の痙攣、手指、前腕等の腱、腱鞘若しくは腱周囲の炎症又は頸肩腕症候群(頸肩腕症候群等)			1から4までに掲げるもののほか、これらの疾病に付随する疾病その他身体に過度の負担のかかる作業態様の業務に起因することの明らかな疾病			
1999	115	146	286	542	73	27	6	6	912	91	92	496	40	40	6	
2000	158	158	241	300	72	48	12	12	784	134	134	507	62	62	15	
2001	104	104	179	232	77	44	16	16	717	144	144	558	39	40	16	
2002	75	75	147	373	70	65	7	7	632	147	150	590	44	44	14	
2003	115			549			7			144			61			

注) 表4の注に同じ。